



2020年度  
年間聖句

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。  
わたしの助けは来る 天地を造られた主のもとから。

詩編121編 1～2節

## 百年前に学び、百年後に伝える ～就任にあたって～

広島女学院 同窓会会長  
竹内 路子



同窓生の皆様、いつも同窓会のためにご支援ご協力を賜り、厚く  
御礼申し上げます。

このたび、任期満了を迎えられました大矢みどり前会長のあとを受け、本年度より会長を仰せ  
つかりました。歴代会長により受け継がれて参りました伝統と歴史を考えますと、その責任の重さ  
に身の引き締まる思いがいたします。微力ではございますが、皆様のお力をお借りしながら、この重  
責を果たして参りたいと存じます。

広島女学院同窓会は本年、創立100周年を迎えます。1920年(大正9年)発足以来数々  
の試練に出会いながらも乗り越え、今日に至ることが出来たことは、偏に同窓生一人ひとりの  
母校にお寄せ下さる愛情の賜と感謝いたしております。

本同窓会は国内8ブロック(北海道・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州)24,427  
名、海外99名の会員を擁し、「会員相互の親睦を図り教養を高め、後進者の指導、支援に努  
めると共に地域社会に貢献し、母校の隆盛を図り、神の栄光を顕すこと」を目的としております。  
年間を通して母校の発展のために活動を続けておりますが、同窓生の皆様のご支援、ご声援が  
あってこそ、その目的を達成することができます。同窓会報「花あやめ」や学院報、ホームページ等  
をご覧ください。各ブロックや支部・地区の行事へご参加下さい。そして同窓会やその活動に一層  
のご理解ご関心をお寄せいただければ幸いに存じます。

本年度は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、活動自粛でのスタートとなり、予定さ  
れていた多くの行事も中止を余儀なくされておりますが、「我らは神と共に働くものなり」という女学  
院精神を今一度胸に刻み、「百年前に学び、百年後に伝える」ための活動を地道に展開して参  
りたいと存じます。これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 2020年度全国代表者会議

2020年度全国代表者会議は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月24日の開催を断念し、議決権行使書による書面決議を行った。決議の結果2019年度事業報告・会計報告、2020年度事業計画(案)・予算(案)について、新幹事について、新会長について、新役員についてのすべての議案について、三分の二以上の賛成をもって可決された。

## 本部幹事

### 就任

会長 竹内 路子  
副会長 塩治 みはる 古屋 ルリ 岩崎 裕香  
書記 山中 映子 山口 曜子  
会計 三十日 敏江 岩崎 裕香(副会長兼任)  
本部幹事 岡田 知恵子(高23) 高村 知代美(高24文英6)  
佐伯 裕子(高38) 有馬 規子(高42)

### 退任

会長 大矢 みどり  
本部幹事 内山 豊子 明神 明子

## 支部長・地区長交代

### 就任

静岡支部長 松井 和子 (高27)  
賀茂地区長 三善 純代 (高28文英10) 脇 幸子  
鳥取支部長 神部 みゆき (高18大英18)

### 退任

## 2020年度年間行事

|               |  |
|---------------|--|
| 10月17日(土)     | 鳥取支部会 (中止)   |
| 10月           | 広島地区会 (中止)<br>呉地区会 (中止)<br>福岡支部会 (中止)<br>中部ブロック会(中止) |
| 11月3日(火・祝)    | 同窓会バザー (中止)  |
| 11月           | 山口支部西部地区会(中止)  |
| 2021年1月19日(火) | 高校 同窓会受入式  |
| 3月12日(金)      | 大学 同窓会受入式  |

## 同窓会バザー中止のお知らせ

2020年11月3日に予定されておりました同窓会バザーは中高文化祭の中止にとともに開催を見送ることになりました。

## 召天

謹んで哀悼の意を表します。

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 大木敬子(白石) 高女52     | 藤井しずか 高18       |
| 長崎千枝子(藤井) 高女52    | 坂谷恵子(木村) 高女54   |
| 高崎智恵子(菊田) 高8      | 重富照子(佐伯) 高女53   |
| 小泉澄子(碓井) 専庭6      | 坂トキマ(高山) 高女56   |
| 林 久子(垂水) 高女40     | 長尾千賀子(高橋) 高23   |
| 吉岡澄子(平野) 高女51専英24 | 正木修子(黒田) 高15    |
| 中田美奈子(来栖) 高11     | 京井裕子(織田) 高8     |
| 中野良子(小林) 高14      | 別処美津枝(奥本) 高6    |
| 正守佳代子(山本) 高13     | 煙山敦子(煙山) 大英1    |
| 坂本郁枝(石津) 高4       | 角山博子(丸山) 高13    |
| 鶴川久代(丸子) 高女56     | 中野吉枝(梶川) 高女49   |
| 元吉良子(黒川) 高4       | 角田由里子(津田) 高女44  |
| 桑原敏子(生塩) 高女52     | 今岡敏子(山崎) 高15    |
| 正文文美(船倉) 高36      | 山下照子(神野) 短6     |
| 河野文子(森本) 高10      | 渡辺道子(衛藤) 専保2    |
| 小野明子(齊藤) 大英5      | 山川純子(田邊) 専庭1    |
| 吉田光緒子(木村) 高女53    | 尾島美由紀(黒木) 高8短7  |
| 安井素子(井上) 専庭6      | 石崎比沙子(白賀) 大英13  |
| 山野正子(住田) 高女53     | 久保木眞佐子(日吉) 高女55 |
| 佐々木一恵(中島) 高2短1    | 山科貴美恵(辰原) 高女55  |
| 藤重洋子(藤重) 高3       | 間嶋隆子(竹内) 大英11   |
| 船越郁恵 高29短28       | 佐々木文子 高女56      |
| 高橋喜美子(囃子) 文英14    | 千葉隆子(桑木) 大英4    |
| 樹井佩瑾子(大橋) 高13     | 中西和子(須子) 短37    |
| 白井孝子(白井) 高3       |                 |

2020年1月から7月中旬までにご逝去のお知らせをいただいた方々です。(敬称略)

## 寄付

2020年7月

山本學様(故 秦知子先生の夫)……………30,000円  
(同窓会百年史制作のため)



## 編集後記

2020年の春、新型コロナウイルス禍で世界中が激変しました。感染防止のため、私達の生活もステイホーム、マスク着用、手洗い励行、キープディスタンスなど変容を余儀なくされました。ホームカミングデー実行委員の方々が1年かけて準備してくださったホームカミングデーも再延期となり、支部会や同窓会バザーも中止となりました。当たり前の日常がどんなにかけがえのないものであったか改めて気付かされました。人に会うことが今できなくても同窓生として私たちは繋がっています。また、再会できる日を楽しみにしましょう。(鶴 弓子)

## 2019年度収支決算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで 広島女学院同窓会 2020年3月31日作成(単位:円)

| 収入の部       | 科目             | 2019年度予算   | 決算(2020.3.31) |
|------------|----------------|------------|---------------|
|            | 同窓会会費          | 6,900,000  | 7,230,000     |
|            | 大学 15,000円×298 | 4,125,000  | 4,470,000     |
|            | 高校 15,000円×184 | 2,775,000  | 2,760,000     |
|            | 会友             | 0          | 0             |
| 事業収入       | 1,700,000      | 2,139,030  |               |
|            | グッズ販売          | 1,200,000  | 1,527,030     |
|            | バザー            | 500,000    | 612,000       |
| 雑収入        | 30,000         | 27,830     |               |
| 受取利息       | 0              | 68         |               |
| 寄付金        | 0              | 251,263    |               |
| 前年度より繰越金   | 12,889,110     | 12,889,110 |               |
| 合計         | 21,519,110     | 22,537,301 |               |
| 支出の部       | 科目             | 2019年度予算   | 決算(2020.3.31) |
|            | 事務費            | 3,710,000  | 3,547,869     |
|            | 消耗品費           | 180,000    | 94,339        |
|            | 備品費            | 2,500,000  | 2,423,530     |
|            | 人件費            | 1,030,000  | 1,030,000     |
| 事業費        | 4,385,000      | 4,262,217  |               |
|            | 全国代表者会議費       | 800,000    | 714,409       |
|            | 宗教委員会費         | 110,000    | 96,800        |
|            | 事業委員会費         | 1,800,000  | 1,790,750     |
|            | バザー委員会費        | 115,000    | 114,603       |
|            | 同窓会報編集委員会費     | 1,280,000  | 1,272,830     |
|            | 学年幹事・名簿委員会費    | 180,000    | 172,825       |
|            | ホームカミングデー補助費   | 100,000    | 100,000       |
| 母校支援費      | 1,900,000      | 1,803,600  |               |
|            | アイリスセンター維持費    | 600,000    | 600,000       |
|            | ゲーンズ奨学金        | 800,000    | 800,000       |
|            | 卒業証書カバー補助      | 500,000    | 403,600       |
| 通信費        | 190,000        | 147,771    |               |
|            | 電話料            | 120,000    | 101,871       |
|            | 郵税             | 70,000     | 45,900        |
| 旅費交通費      | 550,000        | 542,400    |               |
| 同窓会館運営費    | 160,000        | 148,313    |               |
|            | 水道・光熱費         | 140,000    | 135,366       |
|            | 消耗品等           | 20,000     | 12,947        |
| 慶弔費        | 200,000        | 0          |               |
| 雑費         | 500,000        | 325,126    |               |
| 予備費        | 200,000        | 0          |               |
| 平和祈念式口座へ繰入 | 50,000         | 50,000     |               |
| 基本金引当資産へ繰入 | 0              | 0          |               |
| (小計)       | 11,845,000     | 10,827,296 |               |
|            | 次年度へ繰越         | 9,674,110  | 11,710,005    |
| 合計         | 21,519,110     | 22,537,301 |               |

## 北の地で想うこと ～同窓会に寄せて

北海道ブロック長  
神野 純子（高22文英4）

広島生まれ、今2度目の札幌に28年…不思議です。

初めて札幌のピリピリの寒さに出会った時、この地に住む人達は強靱に違いない!と確信しました。今だに覚悟の冬ですが、札幌を離れて一番恋しいのは真っ白な冬でしょう。広島に帰る度思うのは、エレベーターに乗る時、遠くにいてもドアを開けて待っていて下さるような人の優しさです。広島はあたたかいです。

北海道に同窓会支部があり30名もの同窓生がいらっしゃると知った時は驚きました。1,400キロも離れた北国で広島の方へ会える、まして同窓の方々に!とわけ嬉しいのは同窓の先輩、後輩達に会って、「なんて素敵なお女性が多いの!」と思う時です。

同窓会の何も分からないままブロック長を受け12年、今は同窓会に関われた事に感謝しています。何かの時連絡し合える仲間がいる事、そしてお互い少しでも支え合える時、同窓会の意義を実感します。

ブロック全体に連絡し合うのは年一度ですが、北海道内離れていても「ここに同窓生がいるよ～」と声かけを続けていきたいです。

”Bloom where you're planted”という詩の一節が、今、自分の強い柱になっている事に気がきます。「今いるこの場所で、自分らしく生きよう!」と。

私たちの目の前にある今をあるがままに受け入れ、あるがままに愛し、前向きに日々心を尽くしていこうと思います。女学院で学ぶ事ができた事に感謝しつつ…。



自宅近くの平岡公園にて

### 新型コロナウイルス対策緊急支援募金 贈呈

2020年7月31日、同窓会より女学院大学に「新型コロナウイルス対策緊急支援募金」として300万円を寄付いたしました。本基金は、経済的に困窮している学生への継続的な修学支援を実施するため開始されたものです。



左から 竹内会長 湊院長・学長

### 佐伯地区「あやめ会」のボランティア活動 おしも拭き縫製作業

佐伯地区「あやめ会」は2000年1月よりボランティア活動を中心に行う方向へと歩みを進めました。その活動も20年の節目を迎えております。それ以前は同窓会バザーの為の手作り品を作成するお仕事会やクリスマス会などが主な活動でした。

佐伯地区は広島市佐伯区、廿日市市、大竹市の3地区の広範囲にわたり約2,800名の同窓生がいます。その廿日市市<sup>はら</sup>原に1971年「特別養護老人ホーム清鈴園」が開設されました。清鈴園設立の発端は「日本基督教団戦争責任告白の具体化」であり、原爆孤老の方々が入居する施設として建設され現在に至ります。清鈴園で当初から使用されているのが「おしも拭き」です。古着の浴衣など木綿地の柔らかい布を20cm×30cmに切り分け、しつけ糸で周囲と中央斜め1本の運針縫いをします。優しい肌触りにする為に考案された縫製方法を守り、一針一針に思いと願いを込めて手縫いしています。私達は奇数月の第3水曜日に10人位が手弁当で集まり縫製をしています。集まるやいなや手も口も動かしながらの賑やかで穏やかな雰囲気となります。日頃の鬱憤発散のごとく安心して脈絡もおしゃべりが興じられます。それでも出来上がるおしも拭きは80枚位、年間400枚以上を清鈴園に献品しています。

女学院のモットーCUM DEO LABORAMUS(我らは神と共に働く者なり)を胸に、この広島らしい奉仕活動を末長く続けられますようお願いしています。

森 静子(文英1)



筆者(左)と内山地区長



縫製風景



広島女学院中学高等学校  
高校教頭(英語科)  
高見 知伸(高37文英19)

広島女学院中高で教職に就いてから26年目を迎えました。中高大での10年間、また大学の非常勤講師としての1年間も含め、合計で37年間の長きに渡って愛する母校に関わることができたことを心から感謝すると同時に、少しでもご恩返しができるように、未熟な小職ながら日々努めております。

多くの同窓生が共有する本校のよき伝統を大切に、繋いでいく使命を感じる一方で、私学にとっては

厳しい時代にあり、様々な変革が求められています。特色教育の再編、課題研究の推進等々、毎年のように新しいものがスタートしています。また学校現場においても、働き方改革を進めなければなりません。

このように山積する課題に日々直面するなか、今年は新型コロナウイルス感染拡大という、これまで経験したことのない試練の時を現在進行形で過ごしています。

世界中の学校がそうであったように、本校も3月から5月末までの3か月間、臨時休校を余儀なくされました。4月初旬に一旦学校を再開したものの、ほんの3日間だけ新しいクラスで過ごし、再度の休校。いつまで休校期間が続くのか皆目見当がつかせませんでしたが、授業を始めとする学校生活が失われたままでよいはずありません。渡辺信一校長は、「生徒をひとりにさせない」ことを念頭に、3年計画で考えていたICT教育を休校期間中に可能な限り進める方針を打ち出しました。オンライン授業の実施だけでなく、双方向になるような仕組みの構築、評価体系の検討等、各教科会が総力をあげて協力し合い、各担任はオンライン

上でも生徒一人ひとりつながり、日を追うごとに本校のICT教育は進歩しました。また、閉塞感を抱える生徒、保護者の一助となるよう、生徒支援部が様々な企画(アートセラピー、カウンセラーからの手紙、ラジオ体操等)を実施しました。

生徒のいない学校というのは空気感がここまで違うのか、と思い知る3か月でした。同じ空間であるはずなのに、異空間のような感覚。そして6月、校舎に生徒が戻り、声が聞こえ、笑顔があふれていました。心から嬉しく、涙さえ出してきました。

しかし、学校再開を喜ぶ一方で、学校での「新しい日常」をどのように構築していくのか、現在でも試行錯誤の毎日です。なにしろ、すべての面において「通常どおり」が通りません。「密」にしなければならない教室、いちばん楽しいはずの昼食時間、体育や音楽などの実技の授業、公共交通機関を利用する登下校など、挙げればきりがなく、一つひとつに学校としての対策が求められています。スケジュール、学校行事、学校生活様式のほぼすべてを変更しています。

コロナ禍の状況のなか、私は2つの聖句にいつも支えられています。「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃げる道をも備えていてくださいます。」(コリントの信徒への手紙一 10章13節)「神はすべてを時宜にかなうように造り、また、永遠を思う心を人に与えられる。それでもなお、神のなさる業を始めから終りまで見極めることは許されていない」(コヘレの言葉 3章11節)

目先の問題を解決するために苦悩する日々ですが、常に道が備えられていること、それを信じて、大胆に、でも謙虚に歩むこと。そして、同窓生の皆さまの祈りのうちに支えられていることも覚え、これからも母校の教育の業に励みたいと思っております。

### 2020 平和祈念式報告 8月6日

今年は被爆75年の節目の年でした。コロナ禍により感染防止策を徹底した上で規模を縮小して平和祈念式を執り行いました。参列者も60名あまり、讃美歌も奏楽のみとして、時間を短縮しての礼拝となりました。参列を望みながらお越し頂けなかったご遺族、同窓生の平和への祈り、追悼の思いを合わせて御霊に捧げる祈念式となりました。



### 2020年ホームカミングデーについて

新型コロナウイルス感染拡大を受け、4月25日(土)開催予定を10月24日(土)に延期いたしました。感染収束の目途が立たないため、10月開催を断念し、2021年ホームカミングデー予定日の4月24日(土)に「2020-21年ホームカミングデー」として下記の通りスライド開催することとなりました。2020年ホームカミングデー実行委員の皆様には引き続きご担当いただきます。それに伴い次年度以降当番学年は一年ずつ繰り下げとなりますことを、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

テーマ 継承～ひとりひとりがそのピースに～

日時 2021年4月24日(土) 10:30～13:30

場所 リーガロイヤルホテル広島

会費 8,000円

◎2021年1月、会報とともに再度案内状をご送付いたします。

◎すでにお申込み(会費納入)済みの方は、新たな申込手続は不要です。

お問い合わせ:同窓会館 TEL/FAX:(082)221-1059

# 女学院生が選んだ心の聖句

## 聖句日めくりカレンダー製作中!

聖句は私たちの心のサプリメント—ふと道に迷い心沈む時、遠い日に読んだ聖句に前を向く力をもたらしたことが何度あったことでしょうか。この度、同窓会では高校3年生全員と様々な年代の同窓生に「心の聖句」のアンケート調査を行い、聖句日めくりカレンダーを製作中です。その中より、それぞれのTOP7をご紹介します。



“日日のあやめ” (18×12.8cm) 年内完成予定

### 高校3年生の心の聖句

1

求めよ、そうすれば与えられるであろう。  
捜せ、そうすれば、見出すであろう。

(マタイによる福音書 7章7節)※

2

狭い門からはいれ。  
滅びにいたる門は大きく、その道は広い。

(マタイによる福音書 7章13節)※

3

だから、あすのことを思いわずらうな。  
あすのことは、あす自身が思いわずらうであろう。  
一日の苦勞は、その日一日だけで十分である。

(マタイによる福音書 6章34節)※

4

あなたがたを襲った試練で、  
人間として耐えられないようなものはなかったはずです。

(コリントの信徒への手紙一 10章13節)

5

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。  
どんなことにも感謝しなさい。

(テサロニケの信徒への手紙一 5章16～18節)

6

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存在するからです。

(コリントの信徒への手紙二 4章18節)

7

舌を制して悪を言わず、くちびるを閉じて偽りを語らず、  
悪を避けて善を行い、平和を求めてこれを追え。

(ペトロの手紙一 3章10節)※

### 同窓生の心の聖句

1

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 12章15節)

2

人を裁くな。  
あなたがたも裁かれないようにするためである。

(マタイによる福音書 7章1節)

3

わたしたちは知っているのです。  
苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むというこを。希望は私たちを欺くことはありません。

(ローマの信徒への手紙 5章3～5節)

4

自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ。

(ルカによる福音書 10章27節)※

5

一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。  
だが、死ねば、多くの実を結ぶ。

(ヨハネによる福音書 12章24節)

6

愛は寛容であり、愛は情深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない、  
不作法をしない、自分の利益を求めない、いらだたない、恨みをいだかない。不義を喜ば  
ないで真理を喜ぶ。そして、すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。

(コリントの信徒への手紙一 13章4～7節)※

7

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。  
休ませてあげよう。

(マタイによる福音書 11章28節)

※は口語訳聖書より

### 同窓会 新グッズのご紹介



コインケース(10×10cm) ¥1,900



タオルハンカチ(20×20cm) ¥400



錫の小皿(12.5×8.5cm) ¥2,300

グッズは記念品としてだけではなく、実際に皆様のおそばで使っていただけるもの、お役に立てるものを目指しています。女学院大学の学生とのコラボ作品(クリアファイル)にも力を入れており、収益は母校支援に充当しています。グッズを通していつも母校を身近に感じて頂き、懐かしい思い出を力にして頂けるなら、事業委員としてこんなに嬉しいことはありません。これからも女学院愛にあふれたグッズ製作を心がけてまいります。こんなグッズがあったらいいな、というアイデアがございましたら、どうぞお寄せください。

(事業委員長 神安 泉)

\*グッズの詳細、ご購入に関しましては、同窓会ホームページをご確認いただくか、同窓会館までお問い合わせください

TEL/FAX:(082) 221-1059 Email:gaines@crux.ocn.ne.jp

## 恐れず しかし 侮らず

今年一月中旬、日本で初の新型コロナウイルス感染者が出て早や半年が過ぎました。その間に、感染が広がって拡大が続いています。このような中、私が開業しているクリニックでのコロナの日常について報告します。

当院は、佐賀市の街中にある精神科のクリニックで、開業して今年で34年になります。精神障害者の方が地域で暮らしていくために支援したいと、診察以外に精神科デイケア・往診・訪問介護などを行っています。最近はずつ病の方のリワーク(就労支援)の集団療法も行っています。毎年当院では、主に精神科デイケアの利用者に、夏はノロウイルス冬はインフルエンザの感染対策として検温、手洗い、換気、消毒などを励行していました。

しかし、今回はインフルエンザとは違い新型コロナウイルスです。早速、院内に新型コロナウイルス対策会議を設け、外来すべての患者さんのマスクの着用、検温、アルコール手指消毒液の設置を始めました。一番困ったのはマスク、アルコール消毒液の不足でした。3月には業者からマスク、アルコール消毒液が全く入荷しなくなり、職員のマスクやアルコール液の在庫がどんどん減っていきました。デイケアのメンバーや外来の一部の患者さんにもマスクが手に入らず困った状況になりました。そのため手作りマスク(布、ハンカチ、キッチンペーパーによる)の作り方のチラシを作成し患者さんに配ったりもしました。手作りマスクの中で一番簡単に私にも作れたのがキッチンペーパーのマスクでした。キッチンペーパーを折ってゴム紐を通し両脇をホッチキスで止めると出来上がり。ゴム紐も手に入らず、ストッキングを利用すれば費用もほとんどかからず。デイケアのスタッフがたくさん作り、デイケア、外来の患者さんや家族の方にまで渡し喜ばれたこともありました。因みに、5月下旬にやっと届いた“アベノマスク”をつけている患者さんはたった一人でした。



精神科医  
諸隈 啓子さん  
(高16)

### プロフィール

1970年 広島大学医学部卒業。  
1986年 医療法人 多布施クリニック(精神科)開業。

4月になって緊急事態宣言が出た時は、流石にデイケアとリワークを2週間中止しました。宣言解除後は、メンバーを半分に調整して徐々に再開。再開後は対策会議で密にならないために食事や活動内容などを検討しています。このように試行錯誤しながらクリニックの活動を行っているところです。

最後に、外来で診察をしているとコロナに対して不安や心配の余り家に閉じこもった生活をして体力が弱ったり、コロナ太りになった方をよく見かけます。そういう方には、規則正しい生活、バランスのとれた食事、十分な睡眠、軽い運動をするように勧めています。

これからもコロナの日々が続きます。コロナを“恐れずしかし侮らず”向き合いながら診察を続けていきたいと思っています。



広島市中央卸売市場の荷受会社  
「花満」相談役  
和田 由里さん  
(高33文英15)

## 心に花を

私は、広島女学院で中学・高等学校・大学までお世話になったまさに女学院生といえるでしょう。卒業後の就職先は、父の営む花市場。親に敷かれたレールの上を歩くことに少し不満を持っていました。父は50代前半で天国に旅立ち、叔父が引き継ぎ、私はそのサポートをすることに。その叔父も病気を患い、私が会社の代表となりました。12年間代表を務めた後、弟と代表を交代し、私は花の業界のため、需要拡大策など業界全体の企画広報活動を主に活動しています。そんな経歴の私の頭によく浮かぶ言葉は、Bloom where God has planted you. (「置かれた場所で咲きなさい」渡辺和子著より)。これが私に与えられた仕事だったのでしよう。

そんな時にコロナ禍です。春の需要期にまともに降りかかったコロナ禍に、花卉生産者から花卉小売店までこれまでに経験したことのないダメージが降りかかっています。

国もこの非常事態に花卉業界の支援策を打ち出してくれました。

これを活用し、6月、広島県内のあちこちの主要交通拠点や公共交通機関で花飾りを実施しました。この事業で花屋さんには技術を存分に発揮していただき、各方面から高評価を頂きました。

皆様の生活にお花はありますか？ 植物は人にはなくてはならないもの、花は心の栄養です。お花をより身近に感じていただくきっかけにと、今、流行りの月額定額制のサブスクリプションメニュー(「ロハスフラワー」<https://www.tss-tv.co.jp/lohasflower/>)をちょうど始めたところです。ぜひ、皆様の暮らしにお花を取り入れ、豊かでいい暮らしをお過ごしください。



花飾り グリーンシャンデリア(広島駅 新幹線口)